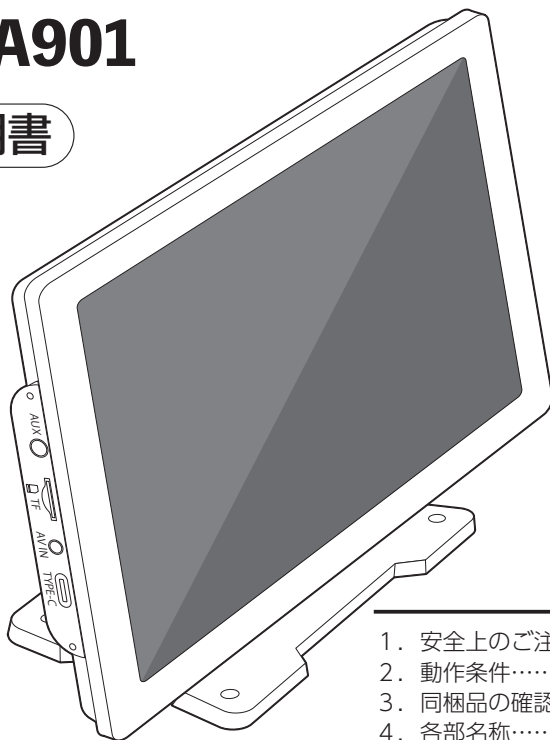


9インチ カーディスプレイオーディオ

Apple CarPlay 対応
Android Auto

DX-CDA901

取扱説明書



このたびは、9インチ カーディスプレイオーディオをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。事前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解した上でご使用ください。また、「安全上の注意」の内容を必ずお守りください。

本取扱説明書の巻末に製品保証書が添付されていますので、必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合がございます。
また、ボタンの位置等をわかりやすくするため、配色を変更しています。

※本製品のデザイン、仕様は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

Contents

1. 安全上のご注意	2
2. 動作条件	5
3. 同梱品の確認	5
4. 各部名称	6
5. 設置方法	7
6. 接続方法 (iPhone)	10
7. 接続方法 (Android)	12
8. 音量・明るさ調節	15
9. 外部スピーカーとの接続	16
10. microSDカード内の データの再生	18
11. 各種設定	20
12. 製品仕様	21
13. 故障かな?と思ったら	22
14. アフターサービス 製品保証書	巻末

1. 安全上のご注意

この項目では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。

■絵表示と絵表示の意味



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

電源に関するご注意



●本製品は定められた電源で使用する。

本製品付属のシガープラグアダプタにて、入力 12V または 24V の電源で使用してください。規定外の電源を使用すると故障、発火、感電の原因となります。付属のシガープラグアダプタ以外での動作は保証の対象外となります。

感電に関するご注意



●本製品やシガープラグアダプタから異常な発熱、発火、発煙、変形があった場合は使用を中止する。

火災や感電の原因となります。故障の際はご自身で修理を試みず、販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。



●電源コードを束ねたり、鋭角に曲げたり、重いものを載せない。電源コードを加工しない。被膜が破れたコードを使用しない。

断線による故障、発火、感電の原因となります。

●本製品を分解・改造しない。本製品内に異物を入れない。

火災・感電・故障の原因になります。故障の際はご自分で修理なさらず、販売店またはサポートセンターにお問い合わせください。

●水やその他液体、薬品をかけない。火中に投げ入れない。

火災・感電・故障・爆発の原因になります。

設置に関するご注意	
	●本書の説明に従い、取り付けは正しく行う。 運転中に落下したり、エアバッグの動作範囲に干渉したり、運転者の視界の妨げとならないよう、正しい位置にしっかりと固定させてください。重大な事故の原因となります。 ●コード類は運転の妨げとならないよう引き回す。 ステアリングやブレーキ、シフトレバー操作の妨げとなったり、エアバッグの動作範囲に干渉しないよう、配線にはご注意ください。重大な事故の原因となります。
	●高温になる場所に本製品を設置・放置しない。 直射日光のあたる場所や、エアコンの風が直接あたる場所等、高温になる場所に本製品を放置・保管・設置しないでください。熱による変形や破損、故障の原因となります。 ●本製品や付属品を子供やペットに与えない。手に触れる場所に放置しない。 小さな部品があり、誤飲等の事故の原因となります。

安全運転に関するご注意	
	●カーナビゲーションの指示中であっても、実際の交通規制に従って走行する。 災害や工事、事故などで道路状況は変化します。実際の状況や交通規制により、交通ルールを遵守し、適切な判断のうえ運転を行ってください。 ●適切な音量の調節、画面の輝度調節をする。 外部の音が聞こえにくかったり、画面の光により外部の状況が視認できない状況で運転をすると、交通事故、死亡事故の原因となります。
	●走行中、運転者は本製品やスマートフォンを操作したり、画面を注視しない。 走行中の携帯機器等の操作は法律で禁止されています。また、交通事故、死亡事故の原因となります。本製品やスマートフォンの操作は安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態で行ってください。

⚠ 注意

	●日本国外でのみ使用する。 本製品は日本国内用に設計されています。他国では安全基準や、関連アプリの使用条件が異なり、使用できない場合があります。 ●シガーソケット内の汚れを取り除く。 シガーソケット内にほこりや汚れが付着している場合、本製品の動作が不安定になることがあります。
	●エンジンを止めた状態で長時間本製品を使用しない。 車種によってはキーを抜いた状態でもシガーソケットから電源が供給されることがあります。車両のバッテリーが放電され、エンジンがかからなくなる可能性があります。使用しない時はシガープラグアダプタをシガーソケットから取り外してください。

【免責事項】

- 本製品と接続したことに起因する外部機器（スマートフォン、microSD カード、外部スピーカー等）の不調や故障、データの消失については、販売元では一切責任を負いかねます。
- 本製品を設置したことに起因する車両や車載品の故障、破損、交通事故については販売元では一切責任を負いかねます。
- カーナビゲーションの地図データの誤りや、ルート算出の誤りがあった場合でも、販売元は一切責任を負いかねます。

2. 動作条件

本製品の動作には下記の条件を満たすiPhoneまたはAndroidが動作するスマートフォンが必要です。

[iPhone]

- 実用的な速度でインターネットに接続できる回線契約が有効なSIMが挿入されていること
- Bluetooth、Wi-Fiが使用できること
- iOS 13以降が動作し、AppleCarPlayがインストールされていること

[Android]

- 実用的な速度でインターネットに接続できる回線契約が有効なSIMが挿入されていること
- Bluetooth、Wi-Fiが使用できること
- Android 11以降が動作し、Android Autoがインストールされていること

※CarPlay、Android Autoはほとんどの場合でスマートフォンにプリインストールされています。

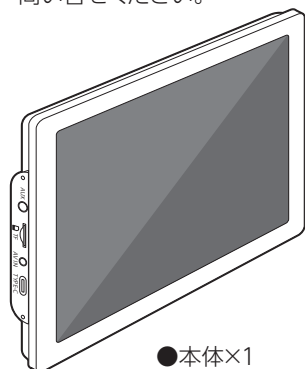
※本製品との接続時、BluetoothとWi-Fiを同時に使用します。

Wi-Fiのみでインターネットに接続している端末（SIMの挿入されていない端末）は、本製品と接続できません。

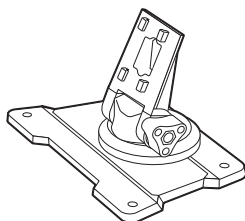
3. 同梱品の確認

パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。

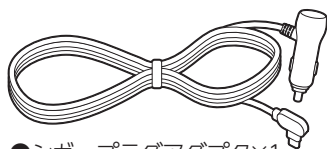
※はじめてから破損していたり付属品が不足している場合には、販売店またはサポートセンターにお問い合わせください。



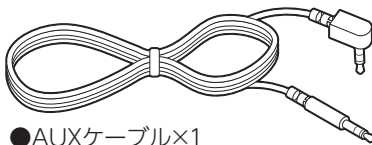
●本体×1



●スタンド×1



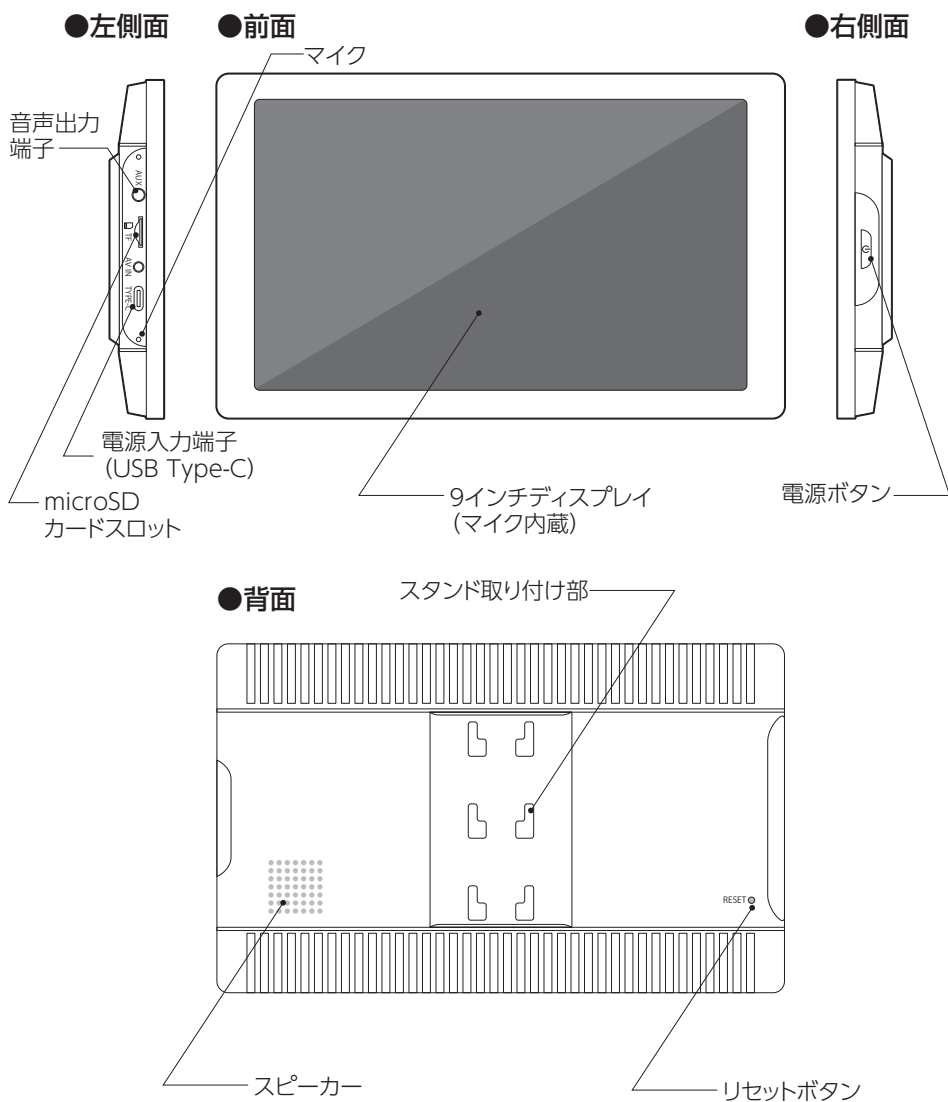
●シガープラグアダプタ×1



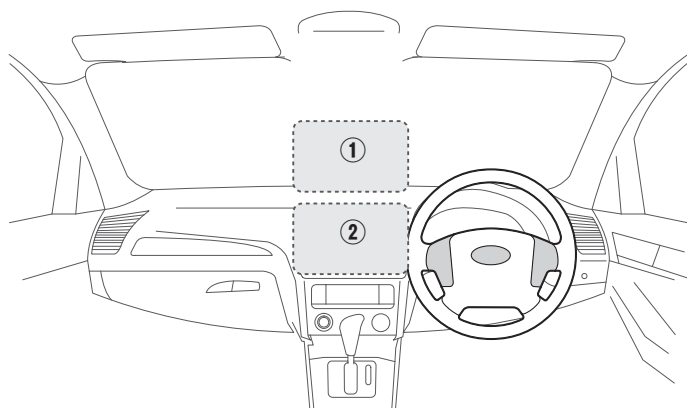
●AUXケーブル×1

●取扱説明書兼保証書（本書）

4. 各部名称



5. 設置方法



本製品の取り付け位置は、図の位置①または②を目安にしてください。

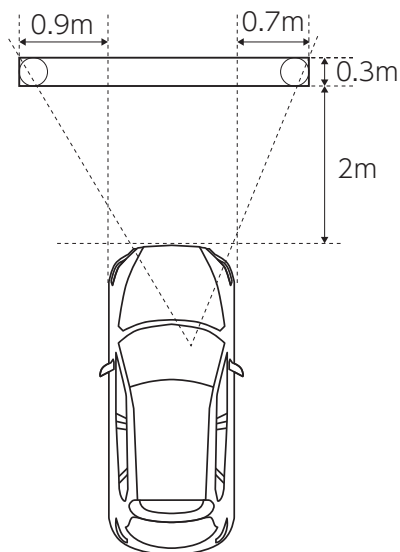
①に取り付ける場合は**運転者の視界を妨げない**ことを確認する必要があります。

道路運送車両法の保安基準第21条第1項より、

車の前方2mのところに立てた高さ1m、直径30cmの円柱が運転席から直接目視できること。
円柱は車幅にプラスして運転席側に0.7m、助手席側に0.9mを加えた範囲のどこにあって確認できること。

の基準が満たされている事が必要になります。

(右図参照)

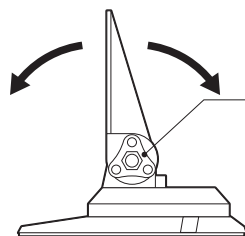


また、下記の要件も考慮する必要があります。

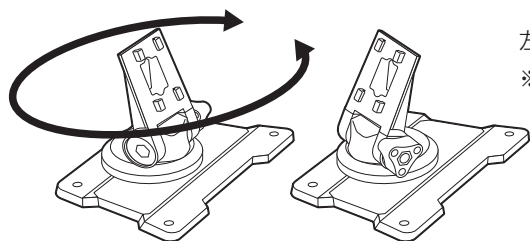
- エアバッグの作動を妨げないこと
- タッチパネルが操作しやすいこと
- 運転席から画面が自然な姿勢で見えること
- ケーブルの取り回しがしやすい(運転操作の妨げにならない)こと

■スタンドの角度調節について

スタンドは前後の角度調節、左右の回転調節を行うことができます。



つまみを反時計回りに緩めると
前後の角度を調節できます。
時計回りに締めると固定されます。



左右には360°回転させることができます。
※硬めなため、設置前に調節してください。

■スタンドの接着／固定

スタンド底面の両面テープがついています。両面テープで接着する場合は、事前に接着する面の汚れや油分をよく拭き取ってから行ってください。

スタンドの台座の四隅にねじ用の穴がありますので、タッピンねじ（別売）を使用して固定することもできます。

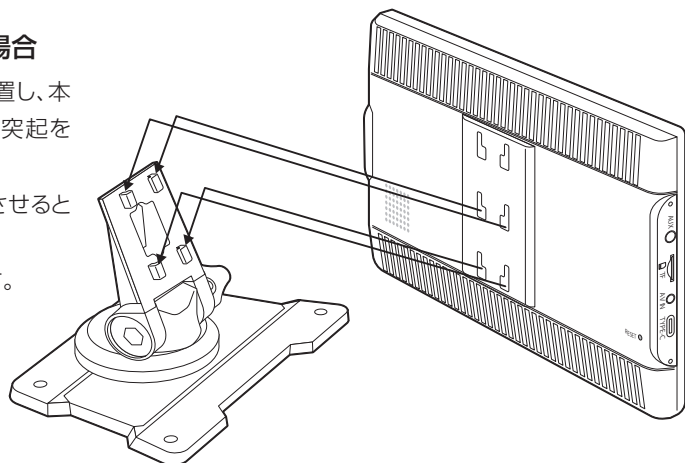
※ねじを使用する場合は車両の内装部品に穴を開けることになりますので、お客様の責任において行ってください。

■①の位置に設置する場合

スタンドを図の向きに設置し、本体背面の穴にスタンドの突起を差し込みます。

本体を下方方向へスライドさせると本体が固定されます。

※下2段の穴を使用します。

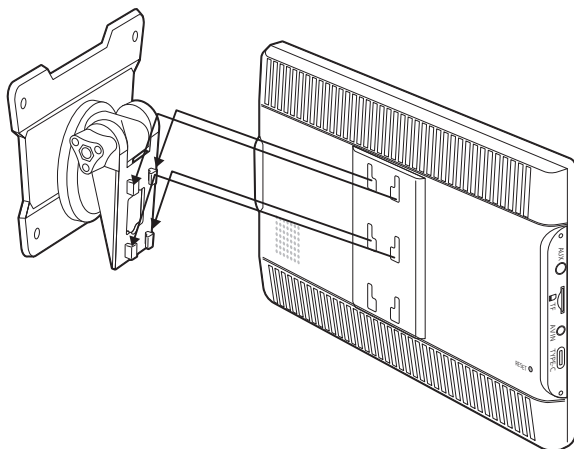


■②の位置に設置する場合

スタンドを図の向きに設置し、本体背面の穴にスタンドの突起を差し込みます。

本体を下方方向へスライドさせると本体が固定されます。

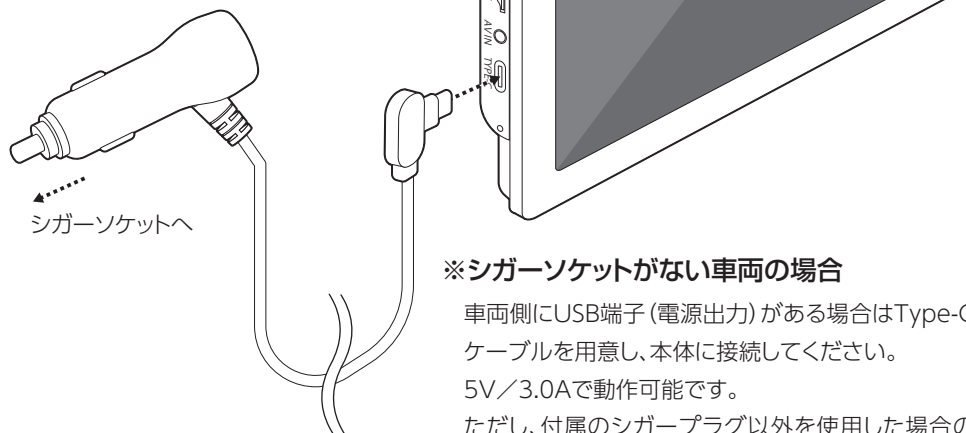
穴の位置は上2段／下2段で調節可能です。



■電源の接続

付属のシガープラグアダプタのType-C端子側を本体の電源入力端子に差し込みます。その後、シガープラグ側をシガーソケットへ差し込みます。

この状態でエンジンを始動し、電力が供給されると本体の電源がONになります。



※シガーソケットがない車両の場合

車両側にUSB端子(電源出力)がある場合はType-Cケーブルを用意し、本体に接続してください。

5V／3.0Aで動作可能です。

ただし、付属のシガープラグ以外を使用した場合の故障、不具合については保証の対象外といたします。

6. 接続方法 (iPhone)

■本体の電源をONにする

前ページを参考に、本体の電源を接続した状態でエンジンを始動し、電力が供給されると本体の電源がONになります。

※電源をOFFにするには

エンジンを停止し、電力の供給が無くなると電源がOFFになります。

右側面の電源ボタンを長押しすることで、ソフトウェア的にシャットダウンすることもできます。

電源ボタンを短押しすると画面表示をOFFにできます。(再度電源ボタンを押すと画面表示がONになります)

■接続の手順

事前に動作条件を確認してください。  **5 ページ**

①ホーム画面で「Apple CarPlay」アイコンをタップします。

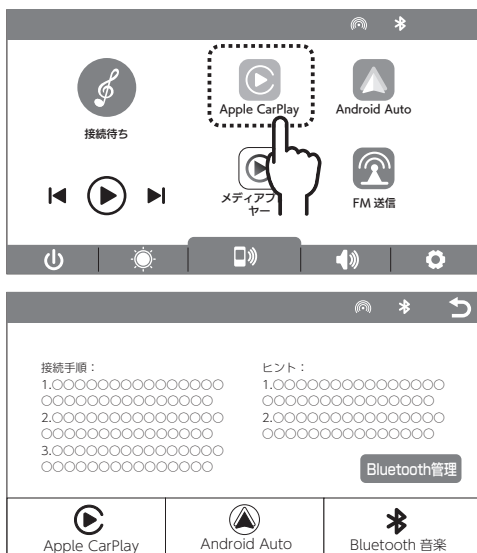
Apple CarPlay接続画面になります。

モード切り替えの確認画面が表示された場合は「確認」をタップします。

※すでにAndroid Autoが接続済みの場合は本体側で「初期化」を行い、接続を解除してください。

 **20 ページ**

※「Bluetooth管理」は本体側のBluetooth設定の項目です。通常は変更する必要はありません。

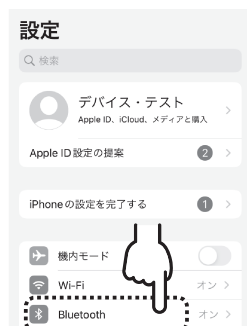


②スマートフォン側で設定画面を開き、「Bluetooth」をタップします。

iOSのバージョンにより、画面が異なる場合があります。

その場合はBluetoothの設定が行える画面を開いてください。

BluetoothがOFFになっている場合はONにしてください。



③「T86-XXXXXX」とペアリングする。

デバイスを検索し、しばらくすると「T86-XXXXXX」が表示されるので文字列をタップします。(XXXXXXは6桁の16進数です。)

「Bluetoothペアリングの要求」のポップアップ画面が表示されたら「ペアリング」をタップしてください。

連絡先の共有も「許可」をタップします。

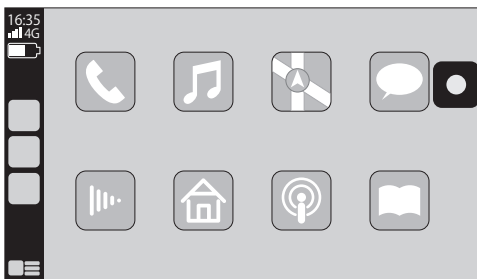
右の画面が表示された場合は「CarPlay」を使うをタップします。



接続が成功すると、CarPlayの画面が表示されます。(右図はイメージです)

CarPlayの操作方法については、Appleの提供するヘルプページなどを参照してください。

※CarPlayのバージョンアップなどで、アプリケーション画面やマップの画面は変更になる可能性があります。

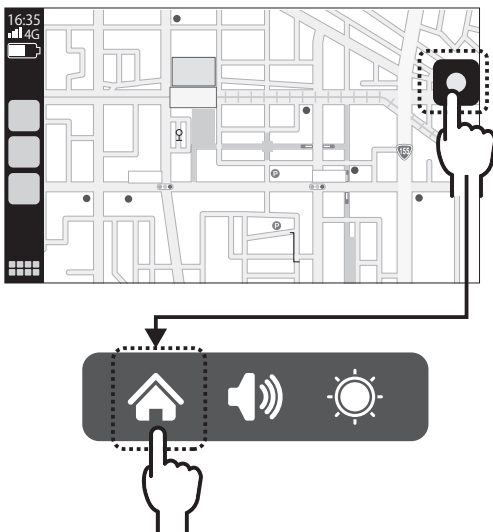


ホーム画面に戻るには

各種設定を行うため本製品(カーディスプレイオーディオ)のホーム画面に戻るには、画面右側の「●」アイコンをタップします。

3つのアイコンが中央に表示されますので、「🏠」アイコンをタップします。

CarPlayの画面に戻るには、ホーム画面の「Apple CarPlay」アイコンをタップします。



7. 接続方法 (Android)

■本体の電源をONにする

前ページを参考に、本体の電源を接続した状態でエンジンを始動し、電力が供給されると本体の電源がONになります。

※電源をOFFにするには

エンジンを停止し、電力の供給が無くなると電源がOFFになります。右側面の電源ボタンを長押しすることで、ソフトウェア的にシャットダウンすることもできます。

電源ボタンを短押しすると画面表示をOFFにできます。(再度電源ボタンを押すと画面表示がONになります)

■接続の手順

事前に動作条件を確認してください。  **5 ページ**

①ホーム画面で「Android Auto」アイコンをタップします。

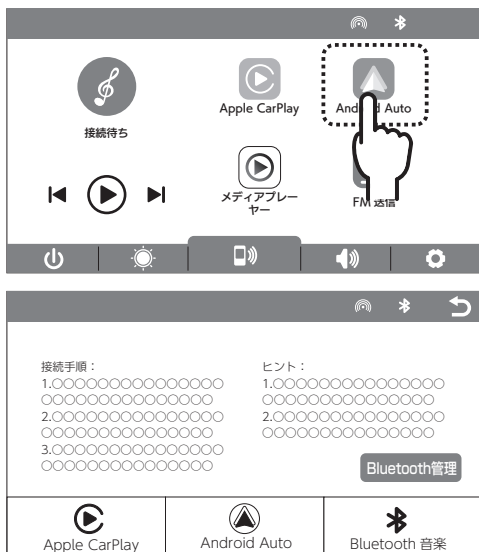
Android Auto接続画面になります。

モード切り替えの確認画面が表示された場合は「確認」をタップします。

※すでにApple CarPlayが接続済みの場合は本体側で「初期化」を行い、接続を解除してください。

 **20 ページ**

※「Bluetooth管理」は本体側のBluetooth設定の項目です。通常は変更する必要はありません。



②スマートフォン側で設定画面を開き、「接続済みのデバイス」等をタップします。

Androidのバージョンや機種によって、設定項目の名前は異なる場合があります。その場合はBluetoothの設定が開ける画面を開いてください。

※Bluetooth、Wi-FiがOFFになっている場合はONにしてください。



③「新しいデバイスとペア設定」をタップする。

④「T86-XXXXXX」とペアリングする。

デバイスを検索し、しばらくすると「T86-XXXXXX」が表示されるので文字列をタップします。(XXXXXXは6桁の16進数です)

連絡先へのアクセスも「許可」してください。

Wi-Fiに接続されていた場合は解除され、
「CARLINK-XXXXXX」に接続された状態になります。
(XXXXXXは6桁の16進数です。)



接続が成功すると、Android Autoの画面が表示されます。(右図はイメージです)

Android Autoの操作方法については、Googleの提供するヘルプページなどを参照してください。

※Android Autoのバージョンアップなどで、アプリランチャー画面やマップの画面は変更になる可能性があります。

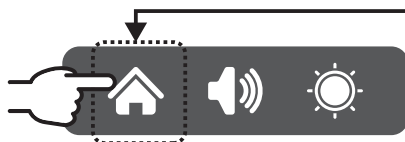
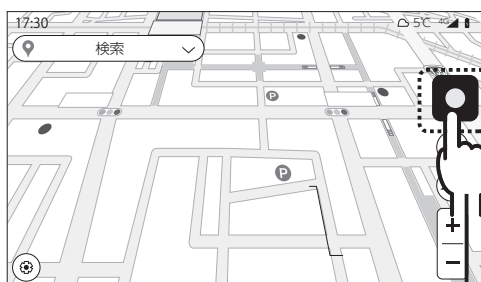


ホーム画面に戻るには

各種設定を行うため本製品（カーディスプレイオーディオ）のホーム画面に戻るには、画面右側の「●」アイコンをタップします。

3つのアイコンが中央に表示されますので、「🏠」アイコンをタップします。

Android Autoの画面に戻るには、ホーム画面の「Android Auto」アイコンをタップします。



■本体の電源OFF後の再接続について

本体電源OFF後、再度電源をONにした場合、前回接続していたスマートフォンが近くにあると自動的に再接続します。

※再接続には1分程度かかる場合がありますので、操作をせずにお待ちください。

ただし、下記の場合は自動的に再接続されない場合があります。

●スマートフォン側でBluetooth、Wi-Fiを手動でOFFにして本体との接続を切断した場合

●異なるスマートフォンで新たに本体と接続した場合

自動で再接続できない場合は、スマートフォンを操作し、Bluetoothを手動で接続してください。

手動でも再接続できない場合は、本体を初期化 (🔧 20 ページ) し、再度新たに接続しなおしてください。

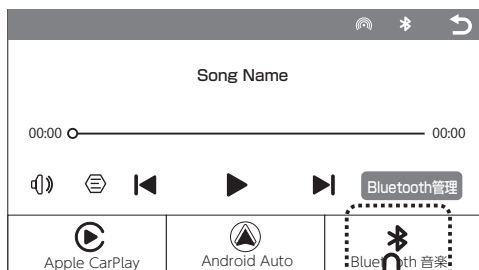
※本体の初期化後は、スマートフォン側のBluetooth設定で「T86-XXXXXX」へのBluetooth接続設定を削除してから、再度本体との接続操作 (🔧 10 ページ) (🔧 12 ページ) を行ってください。

※Bluetooth接続設定を削除してもうまくできない場合は、スマートフォン側のWi-Fi設定で「CARLINK-XXXXXX」への接続設定を削除し、スマートフォンを再起動してから再度、本体との接続操作を行ってください。

■Bluetooth接続モードについて

本体とスマートフォンをBluetooth接続し、スマートフォンからの音声のみを本体で再生するモードです。

Apple CarPlayまたはAndroid Auto接続画面で、右端の「Bluetooth音楽」をタップし、スマートフォンとBluetooth接続してください。



※Apple CarPlayまたはAndroid Auto接続時も、スマートフォンで再生した音楽は本体のスピーカーから再生されます。(Youtubeなど、Apple CarPlayやAndroid Autoに非対応アプリの音声も再生されます)

※「Bluetooth音楽」接続時は、ホーム画面左側の簡易プレーヤーで再生曲名の表示や、再生・停止・スキップの操作を行うことができます。

簡易プレーヤー



8. 音量・明るさ調節

音量（本体から再生している場合）や画面の明るさを調節するには、下記の手順で行います。

■音量調節

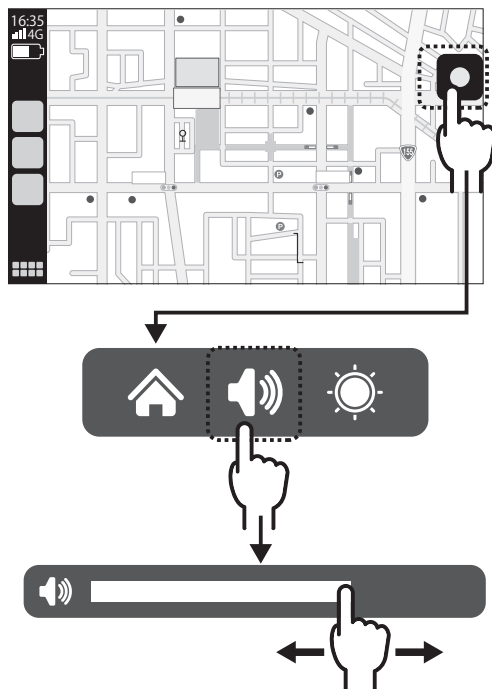
- ①CarPlay、Android Autoの画面で、右側の「●」アイコンをタップします。
- ②画面中央に3つのアイコンが表示されるので、真ん中の「🔊」アイコンをタップします。
- ③画面上部に音量スライダーが表示されますので、スワイプ操作で調節します。

※CarPlay、Android Auto接続時は、対応の音楽再生アプリで音楽の再生ができるほか、スマートフォン側の音も本体から再生されます。

※車の外部の音が聞こえるよう、音量を大きくしすぎないでください。

※AUX、FM送信などで外部機器と接続時は外部機器側で音量調節を行います。

🔍 16 ページ



■明るさ調節

- ①CarPlay、Android Autoの画面で、右側の「●」アイコンをタップします。
- ②画面中央に3つのアイコンが表示されるので、右の「☀」アイコンをタップします。
- ③画面上部に明るさ調節スライダーが表示されますので、スワイプ操作で調節します。

※夜間走行時など、外部が暗い環境の場合は、画面の明るさにご注意ください。（マップ表示の設定なども参照ください。）

9. 外部スピーカーとの接続

カーナビの音声や音楽は初期設定では本体内蔵のスピーカーから再生されますが、カーオーディオなど外部機器と接続して再生することができます。

外部機器接続時は本体のスピーカーから音声は再生されません。

●FMトランスミッターで接続する場合

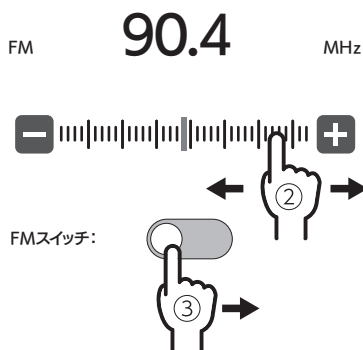
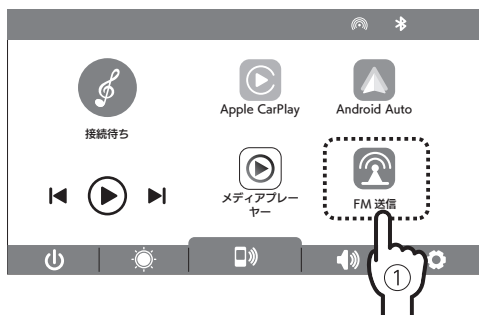
- ①ホーム画面で、「FM送信」アイコンをタップします。
- ②出力する周波数を設定します。
- ③「FMスイッチ」をONにします。
- ④カーオーディオをFMラジオに切り替え、設定した周波数に合わせます。

※出力周波数は、既存の放送局の周波数と同じにしないでください。

※AUX端子にケーブルが接続されているとFM送信をONにできません。また、AUX端子にコードを接続するとFMスイッチは自動的にOFFになります。

※付属のシガープラグアダプタを使用しない場合（USB電源で動作させた場合など）、FM送信は正常に動作しません。

※音量操作は外部機器側で行ってください。

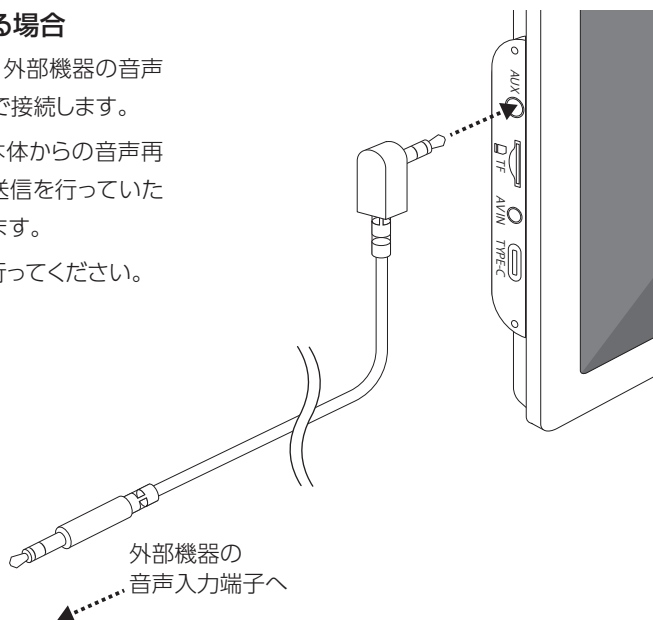


●AUX接続(有線接続)する場合

- ①本体左側面のAUX端子と、外部機器の音声入力端子をAUXケーブルで接続します。

ケーブルが接続されると本体からの音声再生はOFFになります。FM送信を行っていた場合、こちらもOFFになります。

※音量操作は外部機器側で行ってください。



●本体からの音声再生に戻す場合

AUXケーブルが接続されている場合、本体からケーブルを外してください。

FM送信がONになっている場合はFM送信をOFFにしてください。

10. microSDカード内データの再生

microSDカード内の音楽データや動画データを再生することができます。

■再生方法

- ①本体左側面のmicroSD (TF) カードスロットに、図の向きでmicroSDカードを挿入します。爪の先でカチッと音がするまで押し込み、出て来ないことを確認してから指を離します。

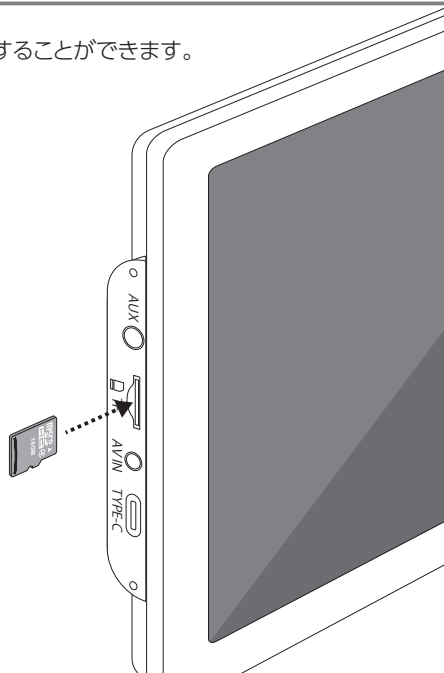
microSDカードが挿入されると、画面上部に右のアイコンが表示されます。



- ②Android Auto、Carplayの接続を解除します。
- ③本体ホーム画面の「メディアプレーヤー」アイコンをタップします。
- ④ファイルリストから再生したいファイルを選択し、再生してください。

※microSDカードを取り出す際は、カード内のファイルにアクセスしていない状態で行ってください。爪の先で一度押し込み、指を離すとカードを取り出すことができます。カードを紛失しないようご注意ください。

※ファイルアクセス中(再生中)に本体の電源をOFFにしないでください。また、カードの端子面に指で触れないようご注意ください。ファイルやカードが破損する危険があります。本製品を使用したことによる、ファイルやデータの破損については、保証できません。



次ページ
の画面になります →

対応SD (SDHC、SDXC) カード: Class10 8GB~256G

対応フォーマット : FAT32/exFAT

対応ファイル形式 : 音声 (MP3/WAV)

動画 (H.264 code:F4V/MOV/MP4/TS)

※ファイル形式が上記形式であっても、再生できない場合があります。

事故防止のため、運転中は動画の視聴をしないでください。

■画面の操作

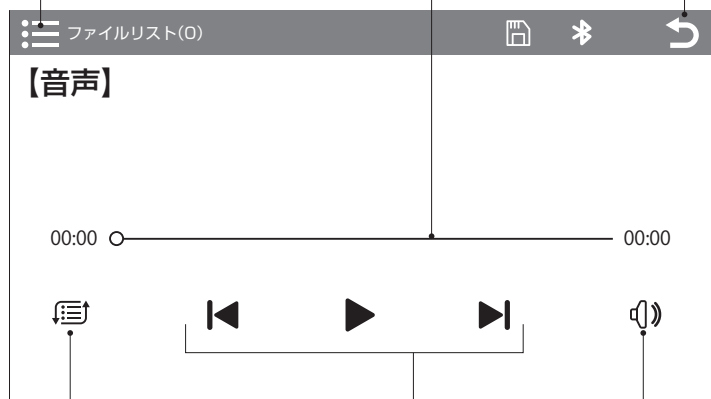
ファイル表示

microSDカード内のファイルを
一覧表示します。

スライダー

再生経過時間を
表示します。

ホーム画面に戻る



再生順切替

(リストループ、シャッフル再生、
1曲ループ、順番再生)
で切り替えます。

操作アイコン

再生・一時停止・
スキップなどの
操作を行います。

音量操作

※AUX、FM送信時は
外部機器で音量操作を
行ってください。



操作
アイコン

再生経過時間／
動画の全体時間

再生順
切替

音量
操作

11. 各種設定

本体の初期化など、本体の各種設定は下記の手順で行います。

■設定画面の表示

ホーム画面右下の「」アイコンをタップします。

●本体の初期化

スマートフォンとの接続を解除し、別のスマートフォンと接続するには本体を初期化することを推奨します。

①「初期化」アイコンをタップします。

②「確認」をタップします。

※本体の初期化後に一度接続をしたスマートフォンで再接続する場合は、スマートフォン側のBluetooth設定で「T86-XXXXXX」の情報を削除してから再度接続操作を行ってください。(XXXXXXは6桁の16進数です。機器により異なります。)

 **10** ページ  **12** ページ

●スクリーンセーバー

一定時間操作がない時、画面を自動でOFFにします。

●壁紙

ホーム画面の背景画像を変更します。

●ドライビングポジション

運転席と本体の位置関係により、画面下部のアイコンの位置を変更します。



●言語

ホーム画面の表示言語を変更します。

●バージョン

ソフトウェアのバージョンを表示します。

12. 製品仕様

電 源	シガープラグアダプタ(入力Type-c端子) 5V/3A
消 費 電 力	15W
画 面 サ イ ズ	9インチ IPS
画 面 解 像 度	1024×600
Bluetoothバージョン	4.0
Wi-Fi周波数	2.4GHz + 5GHz
ス ピ ー カ ー	8Ω 2W
マ イ ク	38DB ±2db
対応ファイル形式	※18ページ参照
外 部 出 力	AUX出力 FM送信
本 体 寸 法	約223(幅)×135(高さ)×20(厚み)mm
本 体 重 量	約389g
生 産 国	中国

・Apple CarPlayは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

・Android Auto™は、Google LLCの商標です。

・Bluetooth® は米国Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。

13. 故障かな？と思ったら

●電源がONにならない	電源ケーブルが正常に接続されているか確認してください。
	付属のシガープラグアダプタが正常にシガーソケットに接続されているか確認してください。シガーソケット内に汚れが付着している場合、電力が正常に供給されない場合があります。
	USB電源を使用した場合、正常に動作しない場合があります。PD電源には対応していません。
	エンジンがスタートしていないと電力が供給されません。
●スマートフォンと接続できない	本体の初期化を行ってください。  20 ページ
	同時に、スマートフォン側に本体との接続設定が残っている場合は設定 (Bluetooth、Wi-Fi共に) を削除してください。
	その後に再度接続操作を行ってください。  10 ページ
	※本体初期化後は、スマートフォン側に残った本体へのBluetooth設定では再接続できません。スマートフォン側の本体へのBluetooth設定を削除後、再度接続操作を行ってください。
	※CarPlayやAndroidAutoのアプリ情報は本体には残りません。本体の初期化によってアプリの動作に影響はありません。
	稀に、近くにテザリングを行っている端末やポケットWi-Fiなどの端末があると、接続が正常にできない場合があります。これらの端末の電源をOFFにして再度接続操作を行ってください。
	周囲の電波状況により、正常に接続できない場合があります。
	スマートフォンがバッテリーセーブモード等になっている場合、正常に接続できない場合があります。
	稀に、スマートフォンの充電中にBluetoothの接続に影響が出る場合があります。スマートフォン側の設定を見直すか、充電完了後に再度接続操作を行ってください。
●音声再生されない	将来的にCarPlay、AndroidAutoアプリのバージョンアップなどが行われた場合、接続操作手順が変更になる場合があります。その場合はお問い合わせください。
	CarPlayやAndroidAuto接続時、スマートフォン側での音量操作はできません。本体で音量操作を行うか、AUX、FM送信でカーオーディオと接続している場合はカーオーディオで音量操作を行ってください。  16 ページ
	AUXケーブルが接続されていると、本体からは音声再生されません。
	FM送信がONになっていると、本体からは音声再生されません。
	AUXケーブルが正常に接続されているか確認してください。 AUXケーブルの断線が疑われる場合はAUXケーブルを交換してください。

●画面が映らない	スクリーンセーバーが有効になっている場合、一定時間操作がないと画面表示がOFFになります。画面をタッチするか、本体右側面の電源ボタンを短く押してください。🔧 20 ページ 本体右側面の電源ボタンを短く押すと画面表示がOFFになります。復帰するには、画面をタッチするか、再度電源ボタンを短く押してください。(長押しすると電源がOFFになります) ※同様に、ホーム画面左下の電源アイコンをタップしても画面表示がOFFになります。 画面の明るさ設定や、周囲の明るさとの対比、または画面を見る角度によって、表示が見えづらいことがあります。適切な明るさ設定を行ってください。 🔧 15 ページ
●カーナビやアプリの操作がわからない	弊社ではCarPlay、AndroidAutoアプリ内の操作については回答することができません。Apple社、Google社へお問い合わせいただくか、技術情報を参照してください。

上記の対策で解決しない場合は販売元サポートセンターへ連絡してください。



株式会社TOHOホームページ
<https://toho-corporation.com/>

14. アフターサービス

①初期不良について

本体がはじめから破損している場合は、購入日とお買い上げの販売店を証明できる書類をご用意のうえ、14日以内に販売店または下記サポートセンターまでご連絡ください。14日を過ぎての交換依頼には応じられませんのでご了承ください。

②修理を依頼されるとき

※保証期間中は製品に製品保証書を添えてお買い上げ販売店へご持参ください。保証規定の記載内容により、無料修理致します。

※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送り頂く際の送料は、お客様負担とさせていただきます。

※この製品保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または下記サポートセンターにお問い合わせください。

製品保証書

製品名	9インチ カーディスプレイオーディオ DX-CDA901		
保証期間(お買い上げ日より)	お買い上げ日		
本体 1年間	年 月 日		
お客様様	フリガナ		
	お名前	様	
	ご住所 〒 -		
	電話番号() -		
取扱販売店名・住所・電話番号			

〈保証規定〉

このたびは、DIXIA 車9インチ カーディスプレイオーディオをお買い上げ頂きありがとうございます。当社ではアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の権益を保護するため、下記の文章をご覧ください。

- ご購入日から1年以内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と製品保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店またはサポートセンターにお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理、または新品と交換いたします。
- 本体以外の付属品については、初期不良時の交換のみ無償対応いたします。(購入日より14日以内)
- 本製品をネットオークション、ネットフリーマーケットまたはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。
- 本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理や初期不良交換の依頼は購入者本人(購入したことを証明し得る者)が行う必要があります。
- 保証対象は本体のみとなります。接続機器の故障や、車載品、車両の故障等についてはいかなる場合でも保証の対象外となります。
- 保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。

※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。

※本書の提示がない場合。

※お買い上げ年月日、販売店を証明できる書類のない場合。

⑦本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●お買い上げ年月日、販売店を証明できる書類を必ずご提示ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

販売元 株式会社TOHO

サポートセンター電話番号

03-6803-0191

受付時間/月～金10:00～12:00 13:00～17:00
土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く